

事務連絡
平成29年2月21日

各府省庁情報セキュリティ担当課室長 殿

内閣官房 内閣サイバーセキュリティセンター
内閣参事官（政府機関総合対策担当）

情報セキュリティ対策の徹底と見直しについて

ソフトウェアのサポート切れや、複合機等インターネットに接続された機器等への対応については、政府機関の情報セキュリティ対策のための統一基準（平成28年8月31日サイバーセキュリティ戦略本部決定）6.2及び7.1.3に規定されており、また、平成25年12月12日に開催した情報セキュリティ対策推進会議（CISO等連絡会議）における申し合わせ事項「最近の情報セキュリティ問題への対処について」（別紙）に基づき、対応して頂いてきたところです。

毎年2月1日～3月18日までは、サイバーセキュリティ月間として、各機関において様々な取組がなされていることと思いますが、その取組の一環として、改めて別紙申し合わせの内容をご確認いただき、①ソフトウェアのサポート終了問題、及び②複合機等のインターネットに接続された機器のセキュリティ問題について、貴機関及び所管法人に対する指導等を再度徹底するとともに、所要の対策の見直しをしていただきますようお願いいたします。

なお、平成29年4月11日にWindows Vistaのサポートが、同年10月10日にはOffice 2007のサポートが終了する予定となっておりますので十分ご注意ください。

（参考）

○ご存じですか？ OSにはサポート期限があります！ - Microsoft atLife（マイクロソフト社）

<https://www.microsoft.com/ja-jp/atlife/article/windows10-portal/eos.aspx>

○サポート終了の重要なお知らせ - Office 2007、Exchange Server 2007、SharePoint Server 2007、Visio 2007、Project 2007（マイクロソフト社）

<https://www.microsoft.com/ja-jp/office/2007/end-of-support/default.aspx>

○2017年にサポートが終了する製品（マイクロソフト社）

<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/4001737/products-reaching-end-of-support-for-2017>

問合せ先

内閣官房内閣サイバーセキュリティセンター
政府機関総合対策グループ 前田・土田・平川

03-3581-3959

最近の情報セキュリティ問題への対処について

平成25年12月12日
情報セキュリティ対策推進会議申し合わせ

本日の情報セキュリティ対策推進会議において、以下の情報セキュリティ問題について議論し、各府省庁により下記の対応を行っていくことを確認した。

1. ウィンドウズ XP 等のサポート終了問題

平成26年4月9日をもって、ウィンドウズ XP やオフィス 2003 等のソフトウェアに関して、マイクロソフト社による脆弱性へのサポート対応が終了するため、その後十分な情報セキュリティの確保が困難となる。関係ソフトウェアを新しいものに入れ替えるか、機器ごと更新するか、機器をインターネットに接続しないといった措置を、サポート終了時点までに適切に講ずる。

2. 複合機等のインターネットに接続された機器のセキュリティ問題

複合機をはじめとして、テレビ会議システムや防犯カメラ等、ネットに接続可能な機器が増えつつあるが、これらについて適切な設定を怠る場合、情報が流出したり、ウィルス感染や攻撃の道具として利用されるなどのセキュリティ上の問題が発生するおそれがある。適切な機器設定を行うなど、外部からの不正なアクセスを遮断する措置を手当てする。

記

上述の問題については、政府機関のみならず、関係公共機関や、広く各界各層に影響しうる問題であることに鑑み、各府省庁は以下の対応を行う。

- イ. 自府省庁が管理する情報システムに関し、地方支分部局までも含め、必要な情報セキュリティ対策を点検の上、徹底すること。
- ロ. 各府省庁の所管法人等に対し、必要に応じて政府機関と同様の措置を講じるよう、指導すること。
- ハ. 各府省庁関係の各界各層に対し、情報セキュリティに関する注意喚起を発し、情報セキュリティ対策の必要性について周知すること。